



## 林伊佐雄町長が平成 29 年度の施政方針を表明

# 善なる目的なくして、町の発展なし!

平成 29 年 3 月 1 日に第 2 回三芳町議会定例会で施政方針が発表されました。  
まちの進む未来や今後の取り組みをその中からお伝えします。

**地** 方自治体の目的は、住民の皆さまの福祉の増進にあります。魅力あふれ、喜びいっぱい、幸せになれる町を創ることです。この「善い目的」を一人ひとりが内発的な目的として、真摯に追及し実践行動していく過程の中で、その目的が私たちに大きな力を与えてくれるのです。世界には、多様な価値観があります。私たちは歴史に学び、人類の発展にとって何が大切なのか。何を希求すべきなのか。今一度、立ち返り考えなければなりません。私は、善なる目的なくして、人類の発展も、地域の住民の皆さまの幸せもないと考えます。昨年度は第 5 次総合計画が完成し、三芳町の新たなまちづくりがスタートしました。少子高齢化、人口減少社会を迎え、魅力あふれ活力ある町を創り、住んで良かった“愛するふるさと三芳町”に向けて第一歩を歩み始めました。二期目を振り返りに入り、今まで取り組んできた様々な施策が着実に成長し、花を咲かせ実を結びつつあります。スマート IC フル化も事業化が決定し、用地買収、工事着工へ。健康長寿事業も最終年の 3 年目を迎え、埼玉緑のトラスト 14 号地も用地買収が済み、整備完了します。公共交通もデマンド交通の成果分析をもとに第 2 ステージへ。また、悲願の鶴瀬駅西通り線も開通します。さらに地方創生加速化交付金による拠点施設の整備も完成し、地域のまちづくりの自走へバトンタッチするなど、町にとって大きな節目の年であると考えます。今年、いよいよ夢をかたちに、計画を実行に移し、ダイナミックに成長発展する時です。

— 平成 29 年施政方針 冒頭から —



## みんなで未来を拓くまち

**協働のまちづくり**  
まちづくりには「ひと」が不可欠です。人がいきいきと輝き暮らせる「まち」をみんなで一緒に創っていく。人々が支え合い、いきがいと誇りを持ち、輝けるまちづくりを進めていくためのキーワードが「協働のまちづくり」です。「協働のまちづくりネットワーク」を中心に住民、企業、大学との協働を推進。「アクトイブシニアの社会参加支援事業」の活用や、「女性活躍推進計画」を策定します。また、地域コミュニティの拠点である集会所の窓ガラス飛散防止加工工事を計画的に進めます。

**未来を担う人材の育成**  
学校教育において、子どもたちが主体的に、創造的に生き抜いていくため、特色のある取組を通じて三芳町のまちづくりを担い、日本や世界で活躍する人材を育てます。「みらいのぞみ学校創造支援事業」を継続、進化発展させ、児童・生徒が未来に希望を持ち、知性と感性を豊かにほぐくみ、健やかで朗らかに成長できる学校づくりに努めます。また、支援を要する児童一人ひとりに応じた教育を、よりきめ細かく実施していくため、唐沢小学校に特別支援学級

を新設、特別支援学級介助員を配置します。このほか学習指導員、教育支援員、ALT、英語指導員、学校司書を引き続き各学校に配置し、児童・生徒を多面的に支援していきます。また、「三芳町いじめのないまちづくり条例」施行に伴い、関係機関と連携を図りながら、いじめ防止等に積極的に取り組みます。また、安心安全な学びの場となるよう学校の施設・設備の改修及び修繕を計画的に実施。今年度は、上宮藤久保小学校の外壁改修工事や藤久保中学校体育館のバリアフリー改修工事等を行います。

**芸術文化**  
昨年度は「三芳町芸術文化ポータルサイト」を稼働し、芸術文化の広範な情報を集約配信が始まりました。今年度は、それを活用すると共に、「芸術文化のまちづくり」のアクションプランを策定し、住民の皆さんと共に進めていきます。

**スポーツ**  
2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けて、スポーツへの意欲を高め、競技力の向上を図るため、青少年を中心とする「スポーツ奨励金制度」を創設します。

**公民館**  
財政に関する「市民大学講座」を開催。若く斬

新アイデアの提案をしてもらうため、今年度は、若い世代が財政について学ぶ機会を設けます。また、週末ほつとワークス、子育てスタジオの施設運営、中学生が事業運営を担う「子育てスタジオ中学生スタッフ協力事業」、中高生への学習支援を目的とした「学習室開放事業」を実施します。

**図書館**  
今年度から利用者の利便性向上のため、月曜日を除く祝日も開館します。また、昨年度製作したよみ愛読書ふるさと絵本「おいしくなあれ富のいも」を活用するなど様々な方法で、家読、読み聞かせなどの読書活動が活発に展開される「よみ愛・読書のまち」を推進し、生涯にわたる住民が様々な場所で読書の喜びを共有できるまちづくりに努めていきます。

**文化財**  
昨年度は、町指定文化財の旧池上家住宅の茅葺屋根の補修を行い、建築時同様の美しい屋根が復元されました。今年度は、旧池上家を含めた文化財の公開と活用を図り、古文書の修復作業に取り組みます。また、郷土芸能は、体験教室の実施など後継者育成支援や保持団体の活動支援を引き続き行います。

活動支援を引き続き行います。

## 三芳町第 5 次総合計画

# 町の 3 つの基本目標

- ① みんなで未来を拓くまち
- ② 安全安心で幸せに暮らせるまち
- ③ 緑と活力にあふれた魅力あるまち

▶右の表紙が目印。

三芳町をこれからどのように作っていくのか、その方向性を描いたまちづくりの指針となる「三芳町第 5 次総合計画」。平成 28 年度～平成 35 年度までの基本計画です。



3 月 1 日に行われた議会冒頭で、町長が施政方針を表明しました。